

編集・発行  
さいたま市明るい選挙推進協議会  
協力  
さいたま市選挙管理委員会  
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号  
Tel. 048-829-1773

# 明るい選挙

## 推進協議会たより



みらいくん

### 寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう!

- 政治家は有権者に寄附を贈らない!
- 有権者は政治家に寄附を求めない!
- 政治家から有権者への寄附は受け取らない!

【例えば次のようなものは罰則をもって禁止されています】

- ・入学祝や卒業祝
- ・落成式や開店祝の花輪
- ・秘書等が代理で出席する場合の結婚祝(葬式の香典)
- ・会合の会費以上に金銭を払うこと。

政治家や政治家の後援団体が、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、罰則をもって禁止されています(政党に対するものなどは除く)。

また、有権者が、政治家に対して寄附を求めることも、禁止されています。

### 北区明るい選挙推進協議会

### 活動報告

### 浦和区明るい選挙推進協議会

当協議会では、5月に総会を開催し総会終了後に初任者研修会を行いました。

また、7月にはステラタウンで参議院選挙の啓発活動を、E-Railさいたまが行うイベントとタイアップする形で行っています。

11月の区民まつりでは、ポスターコンクールの入選作品の展示と、入選作品を縮小したものをポケットティッシュに貼って来場者に配布いたしました。

これらの活動を通して、明推協の存在や活動を少しでも知っていただき、来年行われます統一地方選挙(県議・市議)や埼玉県知事選挙の投票率の向上につなげてまいりたいと思います。



浦和区明推協は、今年度の重点目標を「地区会の独り歩きを進める」としています。

具体的には「地区会は必ず実践活動を進める」、「地区住民と話し合い活動をする」ことを取り上げました。49名の会員は、広報紙「白バラ」16号に一人60字以内で日頃の明推協への思いを発表し、地区会でのこの広報紙を参考にこれらの目標をどのように実践するか話し合いました。

五の地区会の議論を11月下旬に開催される区研究集會に積み上げていきます。

研究集會では、地区会の活動状況を報告しあい、草の根推進組織をいきいきとした活動体にしていくように議論を深めていく予定です。



さいたま市青年選挙サポーターの会「E-Railさいたま」と埼玉大学の学生が市内商業施設にて、参議院選挙啓発イベントを行いました。(平成22年7月4日)



市・各区の明るい選挙推進協議会会員約40名が集まり、中堅指導者研修会を行いました。(平成22年12月4日)



### さいたま市明推協の賛同団体「さいたま市コミュニティ協議会」を紹介します!

さいたま市コミュニティ協議会は、コミュニティづくりを市民運動として総合的に展開することにより、市民相互のふれあいを深め、連帯感のある明るく豊かな住みよい地域社会を形成

することを目的にコミュニティ講演会やコミュニティ通信の発行をはじめ、コミュニティづくりのための活動をしています。

詳しくは、さいたま市コミュニティ協議会事務局まで (TEL048-829-1068)



平成22年2月28日開催 コミュニティ講演会より

### ◎おめでとうございます! 大宮区明るい選挙推進協議会・古賀宏子会長が市政功労賞を、浦和区明るい選挙推進協議会が総務大臣表彰を受賞されました。

- さいたま市明るい選挙推進協議会広報委員
- 新井 俊雄
- 大貫福太郎
- 金井 平一
- 薄田 治雄
- 委員長
- 岡田 唯文
- 松井 洋子
- 五十嵐亮平
- 副委員長

### さいたま市明るい選挙推進協議会は、明るい選挙を推進するための活動を行っています。

#### 明るい選挙とは?

有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

#### この運動の目的は?

- ①選挙違反のないきれいな選挙を行うこと
- ②有権者がこそって投票に参加すること
- ③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと



# 平成22年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール

小学校の部254名、中学校の部396名の計650名の応募がありました。

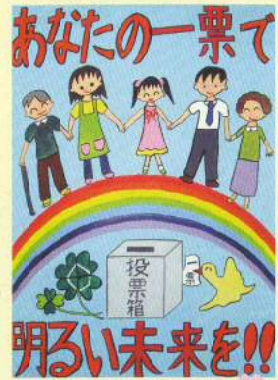
各区における第1次選考を通過した77名の作品について、市明るい選挙推進協議会理事・青年選挙サポーターの会会員が審査を行い、次の10名の作品がさいたま市入選となりました。さらに県の審査で、2名の作品が入選、1名の作品が佳作となりました。



## 小学校の部



大熊 萌さん (鈴谷小学校5年) **県入選**



内谷 さやかさん (大砂土東小学校5年) **県佳作**



金子 真侑さん (大砂土東小学校4年)



小山 真由さん (与野本町小学校6年)



松島 果穂さん (原山小学校6年)



平成22年12月4日(土)に表彰式を行いました。(浦和コミュニティセンター)



山口 修一郎さん (大原中学校1年)



田中 純平さん (大宮北中学校1年)



清水 舞さん (日進中学校2年)

## 中学校の部



古屋 真名さん (宮原中学校3年) **県入選**



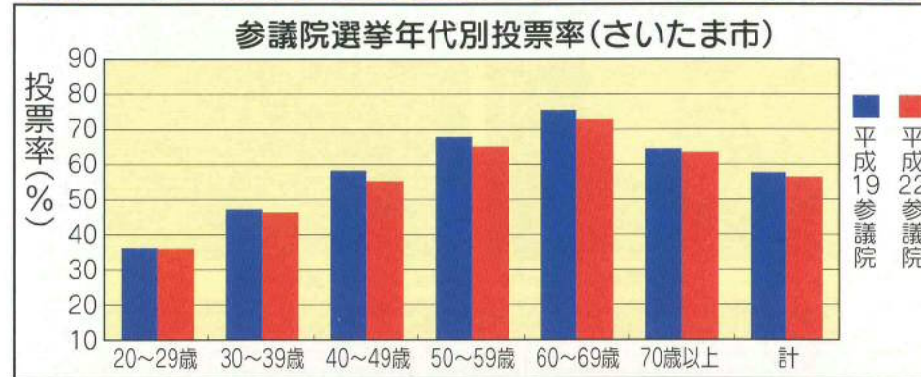
福島 美玖さん (大宮北中学校3年)

# 第6回 明るい選挙啓発標語コンクール

小学校の部362点、中学校の部1,141点、高等学校の部317点、一般の部15点の計1,835点の応募があり、市選挙管理委員会委員、市明るい選挙推進協議会理事・青年選挙サポーターの会会員による選考の結果、次のとおり最優秀賞1点、優秀賞24点が決定しました。さらに県の審査で、2名の作品が優秀賞、4名の作品が入選となりました。

最優秀賞作品	氏名	学校所在地	備考	
投票は みんなができる 意志表示 <b>県優秀賞</b>	永田 美幸さん	浦和区	市立浦和高校1年	
部門	優秀賞作品	氏名	住所・学校所在地	備考
小学校の部	頼んだよ ぼくらの未来に その一票	大熊 悠介さん	浦和区	高砂小4年
	夢こめて 未来を想う この一票	山口 美樹さん	浦和区	針ヶ谷小4年
	この一票 夢がいっぱい つまってる	山崎 一樹さん	浦和区	大東小5年
	一票が 明るい社会の 第一歩	伊藤 千尋さん	浦和区	大東小6年
	重みある、あなたの一票、大切に	町田 旬彌さん	浦和区	針ヶ谷小6年
	気付いてね その一票が 持つ力	横堀 佑也さん	南区	西浦和小6年
中学校の部	一票が 政治参加の 第一歩 <b>県優秀賞</b>	秋池 朝子さん	大宮区	桜木中3年
	未来地図 あなたの票が 作りだす <b>県入選</b>	牧野 端慶さん	大宮区	大宮北中3年
	カレンダーに 丸をつけよう 投票日 <b>県入選</b>	吉田 愛理さん	中央区	与野東中3年
	選挙から 生まれる大きな 未来の輪 <b>県入選</b>	駒崎 美帆さん	緑区	三室中3年
	参加して そこから始まる 国づくり	塚本 真麻さん	大宮区	桜木中3年
	選ぶこと それは未来を 創ること	永堀 紗也香さん	浦和区	浦和中3年
高等学校の部	とどけよう あなたのその声 その一票	友金 萌さん	緑区	三室中3年
	行かないの? 父さん母さん 投票所	小島 彰浩さん	岩槻区	川通中3年
	未来への 希望をつなぐ その一票 <b>県入選</b>	仲西 俊樹さん	浦和区	市立浦和高校1年
	期待こめ 一票投じる 選挙の日	斎藤 理沙さん	浦和区	市立浦和高校1年
	大切に あなたの一票 その権利	樽田 清香さん	浦和区	市立浦和高校1年
	その一票 明日の日本を 左右する	中山 雄太さん	浦和区	市立浦和高校1年
一般の部	選挙へゴー! 未来の笑顔 つくるため	村松 悠さん	浦和区	市立浦和高校1年
	20歳(ハタチ)の日 心に決めた 選挙へ行こう	若林かなえさん	大宮区	第一高等学院2年
	投票は 政治の舵取る 司令塔	村田 重雄さん	北区	
	投票は あなたの義務です 権利です	福岡 正枝さん	見沼区	
	選挙行こう 行かなきゃ何も 変わらない	彩 ますみさん	桜区	
	投票は 身のため 子のため 孫のため	向後美佐枝さん	緑区	

## 平成22年に行われた参議院選挙のさいたま市における投票状況(前回との比較)



下の表は過去のさいたま市における参議院選挙の期日前投票率を表しています。近年は投票者の約2割の方が期日前投票を利用しています。

	平成16年	平成19年	平成22年
投票者総数(人)	447,211	550,634	552,255
うち期日前投票(人)	50,031	106,933	108,930
期日前投票の全体に占める割合(%)	11.19	19.42	19.72

参議院選挙	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	平均
平成19年7月29日執行	36.28	47.26	58.21	67.91	75.43	64.43	57.65
平成22年7月11日執行	36.00	46.39	55.21	65.07	72.86	63.50	56.39